

# ミュージズニッチ米国BDCファンド (為替ヘッジあり・毎月分配型)

## 運用報告書 (全体版)

第97期 (決算日 2022年12月20日) 第99期 (決算日 2023年2月20日) 第101期 (決算日 2023年4月20日)  
第98期 (決算日 2023年1月20日) 第100期 (決算日 2023年3月20日) 第102期 (決算日 2023年5月22日)

### 受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚くお礼申し上げます。

「ミュージズニッチ米国BDCファンド (為替ヘッジあり・毎月分配型)」は、2023年5月22日に第102期の決算を行ないましたので、第97期から第102期の運用状況をまとめてご報告申し上げます。今後とも一層のお引き立てを賜りますようお願い申し上げます。

### 当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信/海外/その他資産	
信託期間	2014年11月28日から2029年5月21日までです。	
運用方針	主として、「アクティブBDCマザーファンド」受益証券に投資を行ない、インカム収益の確保と信託財産の成長をめざして運用を行ないます。	
主要運用対象	ミュージズニッチ米国BDCファンド (為替ヘッジあり・毎月分配型)	「アクティブBDCマザーファンド」受益証券を主要投資対象とします。
	アクティブBDCマザーファンド	BDC (ビジネス・ディベロップメント・カンパニー) を主要投資対象とします。
組入制限	ミュージズニッチ米国BDCファンド (為替ヘッジあり・毎月分配型)	株式への実質投資割合には、制限を設けません。 外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。
	アクティブBDCマザーファンド	株式への投資割合には、制限を設けません。 外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
分配方針	第1計算期から第3計算期までは収益分配を行ないません。第4計算期以降、毎決算時、原則として分配対象額のなかから、基準価額水準、市況動向などを勘案して分配を行なう方針です。 ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行なわないこともあります。	

<142654>

## 日興アセットマネジメント株式会社

東京都港区赤坂九丁目7番1号  
www.nikkoam.com/

当運用報告書に関するお問い合わせ先

コールセンター 電話番号: 0120-25-1404  
午前9時～午後5時 土、日、祝・休日は除きます。

●お取引状況等についてはご購入された販売会社にお問い合わせください。

【運用報告書の表記について】

・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

○最近30期の運用実績

決算期	基準 (分配落)	価額			投資組 入	信託 証券 比率	純 資 産
		税 分	込 配	み 金			
	円		円			%	百万円
73期(2020年12月21日)	6,404		30			93.0	1,918
74期(2021年1月20日)	6,607		30			94.8	1,948
75期(2021年2月22日)	6,959		30			95.3	2,018
76期(2021年3月22日)	7,330		30			96.9	2,071
77期(2021年4月20日)	7,666		30			94.0	2,114
78期(2021年5月20日)	7,627		30		△ 0.1	96.1	2,067
79期(2021年6月21日)	7,621		30		0.3	95.2	2,044
80期(2021年7月20日)	7,590		30		△ 0.0	94.4	2,000
81期(2021年8月20日)	7,596		30		0.5	94.7	1,994
82期(2021年9月21日)	7,618		30		0.7	93.9	1,955
83期(2021年10月20日)	7,986		30		5.2	99.0	2,049
84期(2021年11月22日)	7,885		30		△ 0.9	95.2	2,003
85期(2021年12月20日)	7,620		30		△ 3.0	94.1	1,925
86期(2022年1月20日)	8,062		30		6.2	95.7	2,033
87期(2022年2月21日)	8,022		30		△ 0.1	95.1	1,957
88期(2022年3月22日)	8,036		30		0.5	97.9	1,935
89期(2022年4月20日)	8,270		30		3.3	102.2	1,987
90期(2022年5月20日)	7,269		30		△11.7	95.8	1,747
91期(2022年6月20日)	6,710		30		△ 7.3	100.1	1,581
92期(2022年7月20日)	7,217		30		8.0	97.2	1,676
93期(2022年8月22日)	7,479		30		4.0	95.2	1,719
94期(2022年9月20日)	7,104		30		△ 4.6	98.6	1,625
95期(2022年10月20日)	6,516		30		△ 7.9	98.9	1,466
96期(2022年11月21日)	7,020		30		8.2	89.1	1,580
97期(2022年12月20日)	6,579		30		△ 5.9	91.7	1,473
98期(2023年1月20日)	6,923		30		5.7	93.2	1,551
99期(2023年2月20日)	7,127		30		3.4	100.1	1,577
100期(2023年3月20日)	6,432		30		△ 9.3	94.0	1,422
101期(2023年4月20日)	6,697		30		4.6	97.1	1,472
102期(2023年5月22日)	6,688		30		0.3	98.2	1,442

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。

(注) ファンドの商品性格に適合する適切なベンチマークおよび参考指数はございません。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決 算 期	年 月 日	基 準	価 額		投 資 信 託 組 入 比 率
			騰 落	率	
第97期	(期 首) 2022年11月21日	円 7,020		% —	% 89.1
	11月末	7,023		0.0	93.7
	(期 末) 2022年12月20日	6,609		△5.9	91.7
第98期	(期 首) 2022年12月20日	6,579		—	91.7
	12月末	6,739		2.4	90.0
	(期 末) 2023年1月20日	6,953		5.7	93.2
第99期	(期 首) 2023年1月20日	6,923		—	93.2
	1月末	7,037		1.6	95.5
	(期 末) 2023年2月20日	7,157		3.4	100.1
第100期	(期 首) 2023年2月20日	7,127		—	100.1
	2月末	7,186		0.8	97.8
	(期 末) 2023年3月20日	6,462		△9.3	94.0
第101期	(期 首) 2023年3月20日	6,432		—	94.0
	3月末	6,680		3.9	94.9
	(期 末) 2023年4月20日	6,727		4.6	97.1
第102期	(期 首) 2023年4月20日	6,697		—	97.1
	4月末	6,663		△0.5	94.9
	(期 末) 2023年5月22日	6,718		0.3	98.2

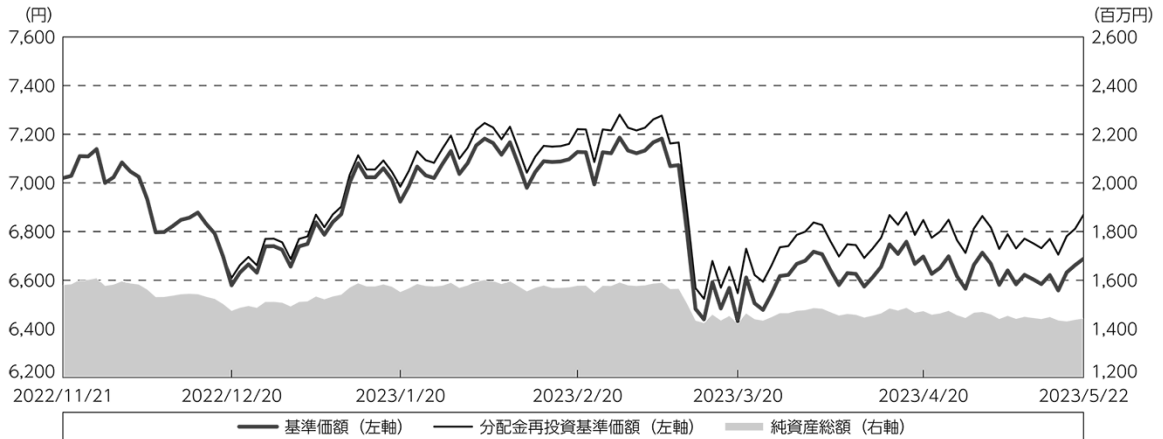
(注) 期末の基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。

○運用経過

（2022年11月22日～2023年5月22日）

作成期間中の基準価額等の推移



第97期首：7,020円

第102期末：6,688円（既払分配金（税込み）：180円）

騰落率：△ 2.2%（分配金再投資ベース）

- （注）分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- （注）分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- （注）分配金再投資基準価額は、作成期首（2022年11月21日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- （注）上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。
- （注）当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設定しておりません。

○基準価額の主な変動要因

当ファンドは、主として、米国の金融商品取引所に上場されているBDC（ビジネス・ディベロップメント・カンパニー）に実質的な投資を行ない、インカム収益の確保と信託財産の成長をめざして運用を行なっております。実質外貨建資産については、為替変動リスクの低減を図るため、原則として対円での為替ヘッジを行ないました。当作成期間中における基準価額の主な変動要因は、以下の通りです。

<値上がり要因>

- ・投資先BDCから配当収入を得たこと。
- ・BDC市場が上昇したこと。

<値下がり要因>

- ・為替ヘッジに伴う諸費用。

## 投資環境

（BDC市況）

期間中、BDC市場は上下動を続けながら上昇しました。この期間中、BDC市場は米国株式（S&P500指数）をアンダーパフォームしました。このアンダーパフォームは、主に地方銀行の混乱後の金融企業に対する市場の懸念によるものだと考えられます。シリコンバレー銀行とシグネチャー銀行が破綻した際、当ポートフォリオのBDCに重大な影響はありませんでした。銀行による中堅企業向け融資の引き締めは、現在の環境下で資本を投下できるBDCやその他の民間金融機関に機会をもたらす可能性があると考えています。

## 当ファンドのポートフォリオ

（当ファンド）

当ファンドは、「アクティブBDCマザーファンド」受益証券を高位に組み入れて運用を行ないました。実質外貨建資産については、為替変動リスクの低減を図るため、原則として対円での為替ヘッジを行ないました。

（アクティブBDCマザーファンド）

期間中、ポートフォリオをディフェンシブ（景気動向に左右されにくい）に配置し、資本保全を優先しましたが、これは信用サイクルのこの時点では賢明なことだと考えています。クレジット・デフォルトは非常に低い水準から回復すると予想され、多様なポートフォリオ、強固なバランスシート、慎重なアンダーライティング基準を持つBDCはアウトパフォームすると引き続き考えています。シリコンバレー銀行破綻後のベンチャー融資の逆風を考慮し、ベンチャー融資に特化したBDCをアンダーウェイトとしています。

## 当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設定しておりません。

## 分配金

分配金は、基準価額水準、市況動向などを勘案し、以下のとおりといたしました。なお、分配金に充当しなかった収益につきましては、信託財産内に留保し、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

### ○分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり、税込み）

項 目	第97期	第98期	第99期	第100期	第101期	第102期
	2022年11月22日～ 2022年12月20日	2022年12月21日～ 2023年1月20日	2023年1月21日～ 2023年2月20日	2023年2月21日～ 2023年3月20日	2023年3月21日～ 2023年4月20日	2023年4月21日～ 2023年5月22日
当期分配金 (対基準価額比率)	30 0.454%	30 0.431%	30 0.419%	30 0.464%	30 0.446%	30 0.447%
当期の収益	30	30	8	30	30	9
当期の収益以外	—	—	21	—	—	20
翌期繰越分配対象額	1,064	1,087	1,065	1,125	1,154	1,134

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下四捨五入して算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

### ○今後の運用方針

（当ファンド）

引き続き、ファンドの基本方針に則り、「アクティブBDCマザーファンド」受益証券を原則として高位に組み入れて運用を行ないます。実質外貨建資産については、為替変動リスクの低減を図るため、原則として対円での為替ヘッジを行なう方針です。

（アクティブBDCマザーファンド）

中期的には、市場全体のセンチメントは引き続き米国連邦準備制度理事会（FRB）とその金利政策に左右されると考えています。米国経済は減速し、2023年後半から2024年にかけては穏やかな景気後退の可能性があります。その後は速やかに回復すると予想しています。米国政府は2023年6月に債務上限に達すると思われます。デフォルト（債務不履行）は想定していないものの、政府の議論にまつわるヘッドライン・シナリオにより、市場のボラティリティ（変動性）が高まる可能性があると考えています。コロナ禍後の中堅企業の収益や、金利上昇の環境下でも、引き続き回復力があるとみています。引き続き、強固なバランスシート、多様なポートフォリオ、投資適格格付け、シニアセキュアードを有する質の高いBDCに注目しています。

将来の市場環境の変動などにより、当該運用方針が変更される場合があります。

今後ともご愛顧賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

○1万口当たりの費用明細

（2022年11月22日～2023年5月22日）

項 目	第97期～第102期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	70	1.015	(a) 信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(40)	(0.576)	委託した資金の運用の対価
（ 販 売 会 社 ）	(28)	(0.411)	運用報告書など各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供などの対価
（ 受 託 会 社 ）	( 2)	(0.027)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料	0	0.004	(b) 売買委託手数料＝作成期間の売買委託手数料÷作成期間の平均受益権口数
（ 投 資 信 託 証 券 ）	( 0)	(0.004)	売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) 有 価 証 券 取 引 税	0	0.000	(c) 有価証券取引税＝作成期間の有価証券取引税÷作成期間の平均受益権口数
（ 投 資 信 託 証 券 ）	( 0)	(0.000)	有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(d) そ の 他 費 用	4	0.056	(d) その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	( 0)	(0.007)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（ 監 査 費 用 ）	( 0)	(0.002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（ 印 刷 費 用 ）	( 3)	(0.047)	印刷費用は、法定開示資料の印刷に係る費用
（ そ の 他 ）	( 0)	(0.000)	その他は、信託事務の処理等に要するその他の諸費用
合 計	74	1.075	
作成期間の平均基準価額は、6,888円です。			

(注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

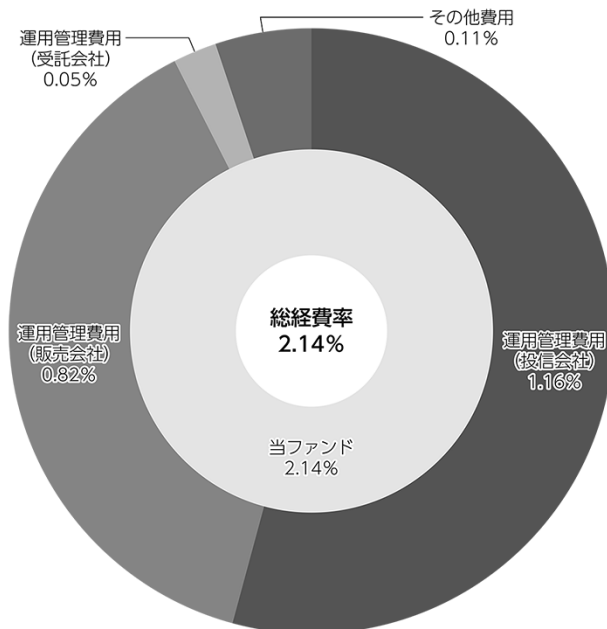
(注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

（参考情報）

○総経費率

作成期間の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を作成期間の平均受益権口数に作成期間の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は2.14%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドの費用は、親投資信託が支払った費用を含みます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。



○売買及び取引の状況

（2022年11月22日～2023年5月22日）

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘	柄	第97期～第102期			
		設 定		解 約	
		口 数	金 額	口 数	金 額
		千口	千円	千口	千円
アクティブBDCマザーファンド		99,624	198,853	96,700	194,863

○利害関係人との取引状況等

（2022年11月22日～2023年5月22日）

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況（2022年11月22日～2023年5月22日）

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

○自社による当ファンドの設定・解約状況

（2022年11月22日～2023年5月22日）

該当事項はございません。

○組入資産の明細

（2023年5月22日現在）

親投資信託残高

銘	柄	第96期末	第102期末	
		口 数	口 数	評 価 額
		千口	千口	千円
アクティブBDCマザーファンド		704,992	707,917	1,459,866

（注）親投資信託の2023年5月22日現在の受益権総口数は、3,816,665千口です。

○投資信託財産の構成

（2023年5月22日現在）

項 目	第102期末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
アクティブBDCマザーファンド	1,459,866	96.9
コール・ローン等、その他	47,334	3.1
投資信託財産総額	1,507,200	100.0

（注）比率は、投資信託財産総額に対する割合です。

（注）アクティブBDCマザーファンドにおいて、当作成期末における外貨建純資産（7,835,071千円）の投資信託財産総額（7,912,471千円）に対する比率は99.0%です。

（注）外貨建資産は、当作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1アメリカドル=137.72円。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第97期末	第98期末	第99期末	第100期末	第101期末	第102期末
	2022年12月20日現在	2023年1月20日現在	2023年2月20日現在	2023年3月20日現在	2023年4月20日現在	2023年5月22日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	2,918,603,794	3,082,222,037	3,186,333,154	2,826,290,503	2,974,632,500	2,943,403,083
コール・ローン等	40,406,871	36,181,638	33,998,679	29,591,956	28,276,162	31,832,078
アクティブBDCマザーファンド(評価額)	1,411,226,889	1,519,477,395	1,619,931,930	1,385,582,868	1,475,654,254	1,459,866,961
未収入金	1,466,970,034	1,526,563,004	1,532,402,545	1,411,115,679	1,470,702,084	1,451,704,044
(B) 負債	1,444,921,214	1,531,023,062	1,609,331,020	1,403,845,456	1,502,025,951	1,501,052,265
未払金	1,434,179,074	1,520,012,097	1,599,595,001	1,394,328,016	1,492,296,876	1,491,261,395
未払収益分配金	6,720,009	6,721,562	6,637,742	6,634,460	6,596,454	6,470,187
未払解約金	1,371,668	1,402,810	10	10	10	10
未払信託報酬	2,526,273	2,638,290	2,721,928	2,394,840	2,525,564	2,591,713
未払利息	71	7	5	6	5	27
その他未払費用	124,119	248,296	376,334	488,124	607,042	728,933
(C) 純資産総額(A-B)	1,473,682,580	1,551,198,975	1,577,002,134	1,422,445,047	1,472,606,549	1,442,350,818
元本	2,240,003,252	2,240,520,892	2,212,580,740	2,211,486,733	2,198,818,123	2,156,729,090
次期繰越損益金	△ 766,320,672	△ 689,321,917	△ 635,578,606	△ 789,041,686	△ 726,211,574	△ 714,378,272
(D) 受益権総口数	2,240,003,252口	2,240,520,892口	2,212,580,740口	2,211,486,733口	2,198,818,123口	2,156,729,090口
1万口当たり基準価額(C/D)	6,579円	6,923円	7,127円	6,432円	6,697円	6,688円

（注）当ファンドの第97期首元本額は2,250,866,335円、第97～102期中追加設定元本額は8,480,712円、第97～102期中一部解約元本額は102,617,957円です。

（注）1口当たり純資産額は、第97期0.6579円、第98期0.6923円、第99期0.7127円、第100期0.6432円、第101期0.6697円、第102期0.6688円です。

（注）2023年5月22日現在、純資産総額は元本額を下回っており、その差額は714,378,272円です。

○損益の状況

項 目	第97期	第98期	第99期	第100期	第101期	第102期
	2022年11月22日～ 2022年12月20日	2022年12月21日～ 2023年1月20日	2023年1月21日～ 2023年2月20日	2023年2月21日～ 2023年3月20日	2023年3月21日～ 2023年4月20日	2023年4月21日～ 2023年5月22日
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益	△ 1,981	△ 747	△ 378	△ 266	△ 125	△ 1,090
支払利息	△ 1,981	△ 747	△ 378	△ 266	△ 125	△ 1,090
(B) 有価証券売買損益	△ 89,414,335	86,608,036	54,640,292	△144,629,221	67,556,266	7,122,469
売買益	57,993,963	119,763,088	130,666,036	14,466,974	109,202,794	62,395,955
売買損	△147,408,298	△ 33,155,052	△ 76,025,744	△159,096,195	△ 41,646,528	△ 55,273,486
(C) 信託報酬等	△ 2,650,392	△ 2,767,918	△ 2,855,660	△ 2,512,503	△ 2,649,650	△ 2,719,095
(D) 当期繰越益金(A+B+C)	△ 92,066,708	83,839,371	51,784,254	△147,141,990	64,906,491	4,402,284
(E) 前期繰越損益金	△446,498,579	△544,798,994	△461,602,910	△416,047,513	△566,212,997	△497,884,017
(F) 追加信託差損益金	△221,035,376	△221,640,732	△219,122,208	△219,217,723	△218,308,614	△214,426,352
(配当等相当額)	( 77,854,806)	( 78,053,654)	( 77,174,409)	( 77,213,980)	( 76,876,455)	( 75,515,758)
(売買損益相当額)	(△298,890,182)	(△299,694,386)	(△296,296,617)	(△296,431,703)	(△295,185,069)	(△289,942,110)
(G) 計(D+E+F)	△759,600,663	△682,600,355	△628,940,864	△782,407,226	△719,615,120	△707,908,085
(H) 収益分配金	△ 6,720,009	△ 6,721,562	△ 6,637,742	△ 6,634,460	△ 6,596,454	△ 6,470,187
次期繰越損益金(G+H)	△766,320,672	△689,321,917	△635,578,606	△789,041,686	△726,211,574	△714,378,272
追加信託差損益金	△221,035,376	△221,640,732	△219,122,208	△219,217,723	△218,308,614	△214,426,352
(配当等相当額)	( 77,855,202)	( 78,060,702)	( 77,174,854)	( 77,214,381)	( 76,884,173)	( 75,515,988)
(売買損益相当額)	(△298,890,578)	(△299,701,434)	(△296,297,062)	(△296,432,104)	(△295,192,787)	(△289,942,340)
分配準備積立金	160,688,137	165,564,977	158,578,861	171,596,734	176,937,383	169,091,756
繰越損益金	△705,973,433	△633,246,162	△575,035,259	△741,420,697	△684,840,343	△669,043,676

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 親投資信託の信託財産の運用の指図に係る権限の全部又は一部を委託するために要した費用のうち、2022年11月22日～2023年5月22日の期間に当ファンドが負担した費用は5,542,864円です。

(注) 分配金の計算過程（2022年11月22日～2023年5月22日）は以下の通りです。

項 目	2022年11月22日～ 2022年12月20日	2022年12月21日～ 2023年1月20日	2023年1月21日～ 2023年2月20日	2023年2月21日～ 2023年3月20日	2023年3月21日～ 2023年4月20日	2023年4月21日～ 2023年5月22日
a. 配当等収益(経費控除後)	18,915,148円	11,741,708円	1,803,410円	19,808,029円	13,024,508円	2,114,844円
b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越大損金補填後)	0円	0円	0円	0円	0円	0円
c. 信託約款に定める収益調整金	77,855,202円	78,060,702円	77,174,854円	77,214,381円	76,884,173円	75,515,988円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	148,492,998円	160,544,831円	163,413,193円	158,423,165円	170,509,329円	173,447,099円
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	245,263,348円	250,347,241円	242,391,457円	255,445,575円	260,418,010円	251,077,931円
f. 分配対象収益(1万円当たり)	1,094円	1,117円	1,095円	1,155円	1,184円	1,164円
g. 分配金	6,720,009円	6,721,562円	6,637,742円	6,634,460円	6,596,454円	6,470,187円
h. 分配金(1万円当たり)	30円	30円	30円	30円	30円	30円

上記各資産の評価基準及び評価方法、また収益及び費用の計上区分等については、法律及び諸規則に基づき、一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して評価計上処理しています。

## ○分配金のお知らせ

	第97期	第98期	第99期	第100期	第101期	第102期
1 万口当たり分配金（税込み）	30円	30円	30円	30円	30円	30円

## ○お知らせ

### 約款変更について

2022年11月22日から2023年5月22日までの期間に実施いたしました約款変更はございません。

当ファンドの主要投資対象先の直近の運用状況について、法令および諸規則に基づき、次ページ以降にご報告申し上げます。

# アクティブBDCマザーファンド

## 運用報告書

第9期（決算日 2023年5月22日）  
（2022年5月21日～2023年5月22日）

当ファンドの仕組みは次の通りです。

信託期間	2014年7月2日から原則無期限です。
運用方針	主として、米国の金融商品取引所に上場されているBDC（ビジネス・ディベロップメント・カンパニー）に投資し、インカム収益の確保と信託財産の成長をめざして運用を行ないます。
主要運用対象	BDCを主要投資対象とします。
組入制限	株式への投資割合には、制限を設けません。 外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。

## ファンド概要

主として、米国の金融商品取引所に上場されているBDCに投資し、インカム収益の確保と信託財産の成長をめざして運用を行ないます。

BDCの銘柄選定にあたっては、各銘柄毎の利回り水準、流動性に加えて、ファンダメンタルズや割安性などを勘案して行ないます。

BDCの組入比率は、高位を維持することを基本とします。なお、一部、BDCと類似する性質を有する株式および上場投資信託証券などに投資することがあります。

外貨建資産への投資にあたっては、原則として為替ヘッジを行ないません。

ただし、市況動向に急激な変化が生じたとき、ならびに残存信託期間、残存元本が運用に支障をきたす水準となったときなどやむを得ない事情が発生した場合には、上記のような運用ができない場合があります。

## 【運用報告書の表記について】

・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

## ○最近5期の運用実績

決 算 期	基 準	価 額		投 資 信 託 純 資 産 額
		騰 落 率	中 率	
5期(2019年5月20日)	円		%	%
	12,494		6.3	97.5
6期(2020年5月20日)		9,471	△24.2	95.9
7期(2021年5月20日)		15,375	62.3	97.1
8期(2022年5月20日)		18,350	19.3	97.3
9期(2023年5月22日)		20,622	12.4	97.1

(注) ファンドの商品性格に適合する適切なベンチマークおよび参考指数はございません。

## ○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準	価 額		投 資 信 託 純 資 産 額
		騰 落 率	率	
(期 首)	円		%	%
2022年5月20日	18,350		—	97.3
5月末	19,084		4.0	97.8
6月末	18,841		2.7	95.6
7月末	20,167		9.9	96.6
8月末	20,618		12.4	97.0
9月末	18,541		1.0	94.0
10月末	21,105		15.0	96.3
11月末	20,542		11.9	96.3
12月末	18,992		3.5	95.1
2023年1月末	19,764		7.7	96.0
2月末	21,291		16.0	97.9
3月末	19,583		6.7	95.8
4月末	19,826		8.0	96.7
(期 末)				
2023年5月22日	20,622		12.4	97.1

(注) 騰落率は期首比です。

## ○運用経過

(2022年5月21日～2023年5月22日)

## 基準価額の推移

期間の初め18,350円の基準価額は、期間末に20,622円となり、騰落率は+12.4%となりました。

## 基準価額の変動要因

期間中、基準価額に影響した主な要因は以下の通りです。

## &lt;値上がり要因&gt;

- ・投資先BDCから配当収入を得たこと。
- ・BDC市場が上昇したこと。
- ・円安/アメリカドル高が進行したこと。

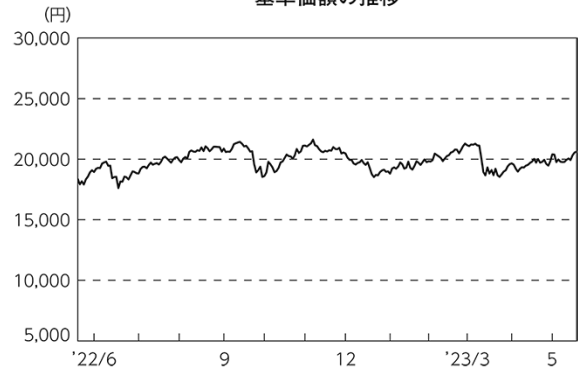
## (BDC市況)

期間中、BDC市場は上下動を続けながら上昇しました。この期間中、BDC市場は米国株式(S&P500指数)をアンダーパフォームしました。BDCが米国株式市場をアンダーパフォームした背景については、BDCは、最近の米国地方銀行の混乱後、金融面での警戒感が高まったため、過小評価されていると考えられます。

## (為替市況)

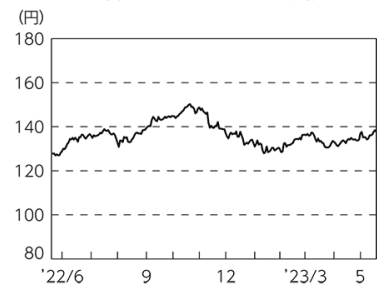
期間中における円/アメリカドル相場は、右記の推移となりました。

基準価額の推移



期首	期中高値	期中安値	期末
2022/05/20	2022/11/08	2022/06/17	2023/05/22
18,350円	21,607円	17,621円	20,622円

円/アメリカドルの推移



## ポートフォリオ

BDCの経営の質、収益性、バランスシートの健全性に重点を置いて銘柄を選択しました。期間中、高インフレの持続、急速な金利上昇、米国経済の減速など、マクロ経済の状況はますます厳しさを増してきたと考えたため、ポートフォリオの構成比を、多様なポートフォリオ、慎重なアンダーライティング基準、高い評価を持つBDCにシフトしました。

## ○今後の運用方針

中期的には、市場全体のセンチメントは引き続き米国連邦準備制度理事会（FRB）とその金利政策に左右されると考えています。米国経済は減速し、2023年後半から2024年にかけては穏やかな景気後退の可能性があります。その後は速やかに回復すると予想しています。米国政府は2023年6月に債務上限に達する可能性があります。デフォルト（債務不履行）は想定していないものの、政府の議論にまつわるヘッドライン・シナリオにより、市場のボラティリティ（変動性）が高まる可能性がありますと考えています。コロナ禍後の中堅企業の収益は、金利上昇の環境下でも、引き続き回復力があるとみています。強固なバランスシート、多様なポートフォリオ、投資適格の格付け、シニアセキュアードを重視する質の高いBDCに引き続き注目しています。規模や評判の高いBDCは、最近の地方銀行の商業融資の縮小から恩恵を受け、魅力的なリスクリワードで新規融資を実行する可能性が高いと考えます。

将来の市場環境の変動などにより、当該運用方針が変更される場合があります。



## ○1万口当たりの費用明細

(2022年5月21日～2023年5月22日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 ( 投 資 信 託 証 券 )	円 3 (3)	% 0.013 (0.013)	(a)売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) 有 価 証 券 取 引 税 ( 投 資 信 託 証 券 )	0 (0)	0.000 (0.000)	(b)有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) そ の 他 費 用 ( 保 管 費 用 ) ( そ の 他 )	2 (2) (0)	0.012 (0.012) (0.000)	(c)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 その他は、信託事務の処理等に要するその他の諸費用
合 計	5	0.025	
期中の平均基準価額は、19,862円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

## ○売買及び取引の状況

(2022年5月21日~2023年5月22日)

## 投資信託証券

銘柄		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
外	アメリカ	口	千アメリカドル	口	千アメリカドル
	ARES CAPITAL CORP -BDC	16,813	325	111,964	2,114
	BAIN CAPITAL SPECIALTY FINAN-BDC	7,513	100	21,900	256
	BARINGS BDC INC-BDC	26,707	229	21,500	173
	BLACKROCK CAPITAL INVESTMENT-BDC	—	—	20,838	73
	BLACKROCK TCP CAPITAL CORP-BDC	16,988	225	23,784	317
	BLACKSTONE SECURED LENDING F-BDC	189,512	4,535	—	—
	CARLYLE SECURED LENDING INC-BDC	10,400	150	46,374	613
	FIDUS INVESTMENT CORP -BDC	3,825	75	20,429	400
	FS KKR CAPITAL CORP-BDC	30,670	599	37,912	724
	GOLDMAN SACHS BDC INC -BDC	6,416	99	31,234	508
	GOLUB CAPITAL BDC INC -BDC	9,060	125	58,478	782
	HERCULES CAPITAL INC-BDC	—	—	74,515	1,044
	MAIN STREET CAPITAL CORP -BDC	—	—	9,747	361
	MIDCAP FINANCIAL INVESTMENT -BDC	8,000	97	82,744	987
	NEW MOUNTAIN FINANCE CORP -BDC	8,000	101	87,122	1,096
	OAKTREE SPECIALTY LENDING CO -BDC	—	—	109,461	788
	OWL ROCK CAPITAL CORP-BDC	( $\Delta$ 245,373)	( — )	—	—
	国	PENNANTPARK FLOATING RATE CA -BDC	57,221	684	100,541
PENNANTPARK INVESTMENT CORP -BDC		—	—	19,030	205
PENNANTPARK INVESTMENT CORP -BDC		—	—	74,031	413
PROSPECT CAPITAL CORP -BDC		—	—	238,174	1,748
SIXTH STREET SPECIALTY LENDI -BDC		—	—	2,857	50
SLR INVESTMENT CORP -BDC		—	—	18,945	271
STELLUS CAPITAL INVESTMENT C -BDC		—	—	35,838	463
小 計		391,125 ( $\Delta$ 245,373)	7,351 ( — )	1,247,418	14,696

(注) 金額は受け渡し代金。

(注) ( )内は分割・償還等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

## ○利害関係人との取引状況等

(2022年5月21日～2023年5月22日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

## ○第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況 (2022年5月21日～2023年5月22日)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

## ○組入資産の明細

(2023年5月22日現在)

## 外国投資信託証券

銘柄	期首(前期末)		当 期 末		
	口 数	口 数	評 価 額		比 率
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	口	口	千アメリカドル	千円	%
BAIN CAPITAL SPECIALTY FINAN-BDC	144,506	130,119	1,631	224,716	2.9
BLACKSTONE SECURED LENDING F-BDC	—	189,512	4,866	670,237	8.5
FS KKR CAPITAL CORP-BDC	264,755	257,513	4,951	681,985	8.7
GOLDMAN SACHS BDC INC -BDC	213,030	188,212	2,474	340,855	4.3
HERCULES CAPITAL INC-BDC	255,760	181,245	2,524	347,707	4.4
MAIN STREET CAPITAL CORP -BDC	106,273	96,526	3,795	522,702	6.6
OWL ROCK CAPITAL CORP-BDC	470,686	427,366	5,658	779,264	9.9
STELLUS CAPITAL INVESTMENT C -BDC	75,729	39,891	598	82,406	1.0
SIXTH STREET SPECIALTY LENDI -BDC	149,420	146,563	2,645	364,333	4.6
BARINGS BDC INC-BDC	125,149	130,356	1,023	140,928	1.8
MIDCAP FINANCIAL INVESTMENT -BDC	172,936	98,192	1,140	157,137	2.0
ARES CAPITAL CORP -BDC	514,422	419,271	7,848	1,080,930	13.7
BLACKROCK CAPITAL INVESTMENT-BDC	110,822	89,984	292	40,337	0.5
FIDUS INVESTMENT CORP -BDC	48,879	32,275	608	83,853	1.1
OAKTREE SPECIALTY LENDING CO -BDC	473,820	118,986	2,230	307,251	3.9
GOLUB CAPITAL BDC INC -BDC	348,909	299,491	3,953	544,445	6.9
NEW MOUNTAIN FINANCE CORP -BDC	249,376	170,254	2,082	286,761	3.6
PENNANTPARK FLOATING RATE CA -BDC	64,274	45,244	493	67,917	0.9
PENNANTPARK INVESTMENT CORP -BDC	158,319	84,288	480	66,166	0.8
PROSPECT CAPITAL CORP -BDC	505,154	266,980	1,692	233,112	3.0
SLR INVESTMENT CORP -BDC	96,458	77,513	1,090	150,198	1.9
CARLYLE SECURED LENDING INC-BDC	197,708	161,734	2,183	300,699	3.8
BLACKROCK TCP CAPITAL CORP-BDC	119,103	112,307	1,206	166,114	2.1
合 計	4,865,488	3,763,822	55,475	7,640,065	
	口 数	口 数	—	<97.1%>	
	銘柄 数 < 比 率 >	22	23		

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 比率は、純資産総額に対する評価額の割合です。

## ○投資信託財産の構成

(2023年5月22日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
投資証券	7,640,065	96.6
コール・ローン等、その他	272,406	3.4
投資信託財産総額	7,912,471	100.0

(注) 比率は、投資信託財産総額に対する割合です。

(注) 当期末における外貨建純資産(7,835,071千円)の投資信託財産総額(7,912,471千円)に対する比率は99.0%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1アメリカドル=137.72円。

## ○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2023年5月22日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	7,912,471,869
コール・ローン等	259,691,503
投資証券(評価額)	7,640,065,137
未収配当金	12,715,229
(B) 負債	41,602,808
未払解約金	41,602,741
未払利息	67
(C) 純資産総額(A-B)	7,870,869,061
元本	3,816,665,828
次期繰越損益金	4,054,203,233
(D) 受益権総口数	3,816,665,828口
1万口当たり基準価額(C/D)	20,622円

(注) 当ファンドの期首元本額は4,738,653,568円、期中追加設定元本額は129,205,433円、期中一部解約元本額は1,051,193,173円です。

(注) 2023年5月22日現在の元本の内訳は以下の通りです。

・ミューズニッチ米国BDCファンド(毎月分配型)	2,586,490,460円
・ミューズニッチ米国BDCファンド(為替ヘッジあり・毎月分配型)	707,917,254円
・ミューズニッチ米国BDCファンド(年2回決算型)	465,554,987円
・ミューズニッチ米国BDCファンド(為替ヘッジあり・年2回決算型)	56,703,127円

(注) 1口当たり純資産額は2.0622円です。

## ○損益の状況 (2022年5月21日～2023年5月22日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	811,874,627
受取配当金	803,989,613
受取利息	5,553,301
その他収益金	2,346,791
支払利息	△ 15,078
(B) 有価証券売買損益	203,960,086
売買益	814,608,509
売買損	△ 610,648,423
(C) 保管費用等	△ 1,034,219
(D) 当期損益金(A+B+C)	1,014,800,494
(E) 前期繰越損益金	3,956,796,683
(F) 追加信託差損益金	126,965,745
(G) 解約差損益金	△1,044,359,689
(H) 計(D+E+F+G)	4,054,203,233
次期繰越損益金(H)	4,054,203,233

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

上記各資産の評価基準及び評価方法、また収益及び費用の計上区分等については、法律及び諸規則に基づき、一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して評価計上処理しています。

## 〇お知らせ

---

### 約款変更について

2022年5月21日から2023年5月22日までの期間に実施いたしました約款変更はございません。